

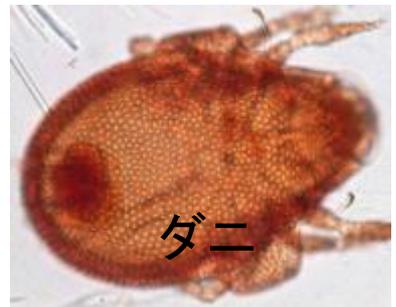
土壌動物って何

分類学上の正式な名前ではない
土の中で何らかの活動を行っている動物

大型---2mm以上



中型----2mm以下

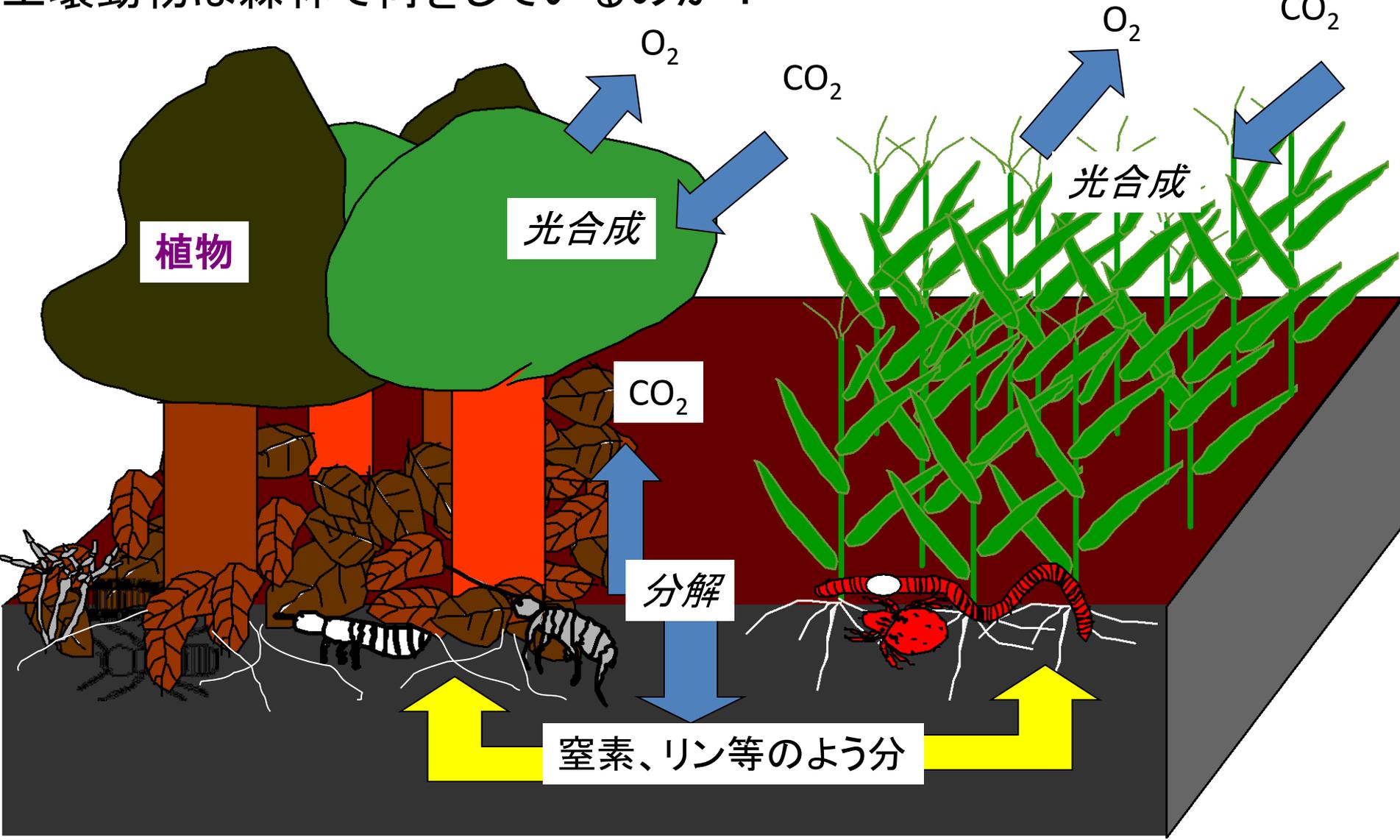


小型---0.1mm以下



線虫、
原生生物など

土壌動物は森林で何をしているのか？



土壌動物、び生物は、落ち葉を分解し、よう分を土にかえしている

森にどんな土壌動物がどのくらいいるのか調べてみよう！

-大型土壌動物　ピンセット、きゅう虫管を使って採集



-中型土壌動物　ツルグレンそうちを使って採集

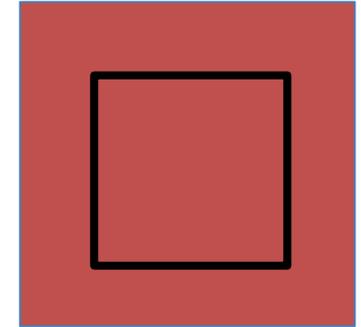
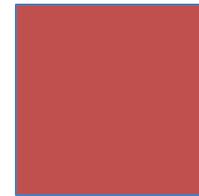
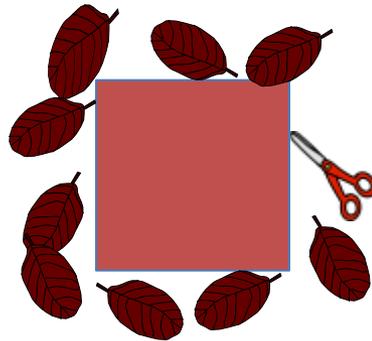
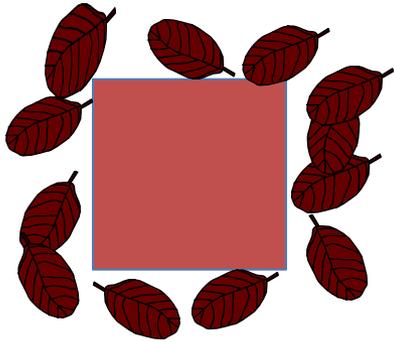


大型土壌動物調査の進め方

道具： 25cm枠、せんていばさみ、スコップ、折れ尺、大きめのビニール袋2枚

その1 穴を掘る

1. 土壌動物を採集する地点を決める



2. 25cm枠(内側)を地面に置く

3. 枠の縁に沿うように落ち葉の層をせんていばさみで切る。

4. 周囲10cmほどの周りの落ち葉をのける

5. 外枠をかぶせる



6. 25cm枠(内側)を外す

7. 枠の中の落ち葉を落ち葉用のビニール袋に入れる

8. 折れ尺で確かめながら、スコップを使って枠の内側を深さ5cmまで掘り、掘った土を土用のビニール袋に入れる

大型土壌動物調査の進め方

その2 採集する

道具： 大型ビニールシート、標本瓶、ピンセット、吸虫管、鉛筆、ラベル、ビニール袋、蚊取り線香、エタノール(70-80%)

1. 平らで直射日光のあたらない場所を選び、大型ビニールシートを敷いて、作業場所をつくる。
2. エタノールを入れた標本瓶を用意しラベルを入れるラベルは鉛筆で書き、日付、場所、採集者(班の名前)を記す
3. 白ビニールシートの上に、落ち葉か土を少しづつのせ、ピンセット、吸虫管を使って虫を採集する。見終わった土は、新しいビニール袋に入れる。
4. 標本瓶の下にトレイを置いて採集した動物を標本瓶に移す。
5. 全ての動物を採集したら、落ち葉と土を掘った場所に戻す。

ラベルの例

200X年〇月〇日
連光寺実験林
草地一〇
〇組〇班



吸虫管と標本瓶



ピンセット



採集の様子